

「基礎・基本」の定着を図り、

主体的に社会的事象の意味を追究する児童の育成

～知識・技能の習得と活用を通して～

～目次～

◇はじめに	1
◇研究の全体構想図	2
◇研究主題・主題設定理由	3
◇研究内容Ⅰ 基礎・基本を定着させる単元構成の在り方	4
(1) 社会科の基礎・基本について	5
(2) 身に付けさせたい内容を明確にした「知識の構造図」の作成	9
(3) 知識の習得と活用を明確にした単元指導計画の作成	11
◇研究内容Ⅱ 知識・技能の習得を図る授業の在り方	13
・知識や技能の力を高める授業のモデル	14
(1) 児童の追究の意欲を高める導入の工夫	15
(2) 獲得した知識・技能の定着を図る学習活動の工夫	16
(3) 知識・技能を確実に習得させるための指導・援助の在り方	18
◇研究内容Ⅲ 思考力・判断力・表現力を高める授業の在り方	22
・思考力・判断力・表現力を高める授業のモデル	23
(1) 児童の思考が深まる課題の工夫	24
(2) 仲間とともに社会的な見方・考え方を深める全体交流の工夫	26
(3) 終末におけるまとめの工夫	29
◇成果と課題	31
◇資料編	
・参考文献	33
・研修に参加して	34
◇実践資料	41
・単元指導計画	
・単元構造図	
・知識の構造図	
・本時の展開	
◇終わりに	48